

三原市議会基本条例に基づく 評価・検証結果について

令和 7 年 2 月

三 原 市 議 会

1 概要

本市議会では、平成24年に三原市議会基本条例を施行後、本条例の理念や規範等に基づき議会及び議員活動に取り組んできた。その後、条例の見直しも行いながら現在に至っているが、この度、本条例の理念や規範等に沿った議会及び議員活動が実現できているかどうか、議会運営委員会で条文ごとに評価・検証作業を行った。

この評価・検証作業は、今任期の活動内容の振り返りを行うとともに、次の任期での活動の方向性を示唆することで、本市議会の議会改革の歩みを止めることなく、継続していくことができるよう議会全体で活動内容を再確認し、共有するために取り組んだものである。

2 取組の経緯と評価・検証の方法

令和6年7月、議長から議会運営委員会に対し基本条例に基づく評価・検証作業の要否の検討依頼があり、当該委員会では、基本条例に基づいて本市議会の取組の振り返りを行うことは、議会改革を更に前進させるための有効な手段との意見が多く、引き続き、当該委員会で評価・検証作業を実施することとなった。

当該委員会では、「評価・検証シート」を作成し、条文ごとに条文に沿った活動のあり方について、自由討議することでその是非をまとめた。その後、作成した評価・検証結果を全議員で共有し、意見集約を行い、最終的な評価・検証の結果と今後の取組の方向性を取りまとめた。

3 議会運営委員会における協議の経過

回	開催期日	協議内容
1	令和6年 8月20日	・ 評価・検証方法について協議 ・ 内部評価を任期内に実施し、外部評価については、必要に応じて改選後に行うことを決定
2	令和6年 9月18日	・ 評価・検証シートの確認 ・ 評価・検証の進め方及びスケジュールを決定
3	令和6年10月11日	・ 評価・検証作業（前文～第3章）
4	令和6年10月23日	・ 評価・検証作業（第4章～第6章）

5	令和6年11月18日	・評価・検証作業（第7章～第9章）
6	令和6年11月27日	・評価・検証作業（第10章～第12章）
7	令和6年12月10日	・全条文の総括的な評価・検証内容を確認 ・全議員に対して、評価・検証結果（案）を報告し、意見集約後、再度、協議することを決定
8	令和7年 1月22日	・議員から提出され意見について、検証シートへの反映を協議し、最終的な結果をまとめる ・報告書素案の検討、確認

4 検証結果（評価・検証シートによる検証）

※ 評価・検証シートのとおり

5 総評（まとめ）

本市議会は、これまで様々な議会改革に取り組んでおり、今回の評価・検証により、それらの活動を通して、目指す「開かれた議会」の実現に向けて、少しずつではあるが歩みを進めていることが確認できた。

しかしながら、評価・検証結果として、「適切に運用されているが、さらなる取組を検討」することとした項目もあり、情報の公開や広報広聴活動の充実等の実現に向けては、効果的な取組を再検討する必要がある。

急激に進む時代の変化や多様化する市民ニーズに対応できる議会を目指し、今後も基本条例の見直しや検証を適宜実施し、議会の活性化や市民の負託に応えるよう全力を尽くしていきたい。